

# お元気ですか

# 南 恵子

# です

発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス **minami@jcp-shinagawa.com**

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

**南 恵子**

TEL 3790-1523



## 二度といじめによる自殺をださないために 先生がひとりひとりの子どもの姿をつかめる教育環境を

新聞で大きく報道された品川区立中学校でおきたいじめによる自殺。学識経験者4名が加わった調査報告書は「一連のいじめはAを追い詰め自殺の誘因となったと判断せざるを得ない」と断定しています。ご冥福とお悔やみを申し上げますと同時に、区がすすめる競争教育などを止めるよう全力で取り組みます。

きもい・〇〇菌、殴る・蹴るなどいじめがエスカレート

男子生徒は、中学校に進学からいじめを受けるようになり、次第にエスカレート。いじめに加わる子どももクラスを超えて他学級や部活にまで広がっていき、担任に相談しても、家族が三者面談で申告してもなくならず、2学期になって自殺をしたのです。

**学校の教育的責任は重い**

男子生徒が自殺した後、区教委はいじめ調査委員会をつくり、当該校は中学1年生全員に3回のアンケートと聞き取りを実施、校長を含む教職員にも面談して聞き取りをしました。わかったことは担任だけでなく複数の教員が暴力を受けている事実を知り、気をつけてみていかないといけません。管理職等に報告は

していませんし、管理職もいじめアンケートの結果を確認せず教員任せにしていたことなど、いじめに対する認識が極めて低いと指摘して「組織として解決できなかった責任は極めて重い。責任は免れない」「組織的な管理運営ができていなく、いじめの存在に気づかず結果として尊くかえがえのない命を失わせた教育的責任は重い」と断罪しています。

**いじめを知っていながら学校全体の共通認識にならなかったのはなぜか**

報告書ではいじめに対する教員の認識が低いと指摘していますが、この点の解明はされていません。当該校の校長は調査委員会の聞き取りで「品川のフラッグシップ校として：誇りを持って教員に呼び掛けてきた」と述べています。この発言の意味は、品川区教育委員会が「教育改革」

として取り組んできた「学校選択制」と「小中一貫校」の先頭にたつてきた当該校の「使命」的役割を物語っていると思います。

## 選んでもらう学校になるため競争的教育になつていたのではないか

学校選択制は12年前にはじまりました。「荒れ」た学校には行きたくないとか、友人関係で他の学校に行きたいなど、当初は子どもや保護者に喜ばれました。

6年後に小中一貫校もはじまり、「選ばれる学校」になるための努力が強く求められるようになっていきました。小規模校の中学校は部活が少なくなりさらに選ばれなくなったり。学力の高い学校や改築してきれいになった学校がく

選ばれるようになっていきました。その裏には、学校内のすさまじい「努力」があったのです。その一つが当該校の「フラッグシップ」ではないでしょうか。

選んでもらうにはマイナスな点があつてはならないのです。教員たちがはじめを直に見て知っていたのに学校全体の問題にならなかったし、させなかつたのはそういう事情もあつたのではないかと思いますが、考えすぎでしょうか。

## 詰め込み教育に子どもが悲鳴 1年生から6時間授業

また、驚いたことに小学1年生から6時間授業をしている学校があるということです。2年生は週に2時間、3年生は3時間、4年生以上は水曜日以外は6時間授業、たという

のです。それに加えて土曜日も月2回（基本）授業があります。全国の平均は年6回程度ですが、品川区は17回、来年度は22回予定されています。

また、小学校6年間で覚える漢字は1006字、ところが品川区は5年間で覚えなくてはなりません。あるお母さんは「うちの子は家で毎日漢字の練習を30分していたが、今は嫌になつて全くやつていない」と話していましたが、品川の教育は子どもを勉強嫌いにし、授業が辛くなりストレスを感じさせているのではないかと思います。

いじめをする原因にひとつになつていのではないのでしょうか。

## 教員の多忙化の改善も

南は、10月の決算委員会で

教員の多忙化の改善を取り上げましたが、子どもに目が行き届かない大きな原因のひとつが教員の多忙化です。

1年生からある6時間授業、学校を選んでもらうための様々な取り組み（例、ホームページの学校案内、進学状況など）、授業準備や土曜授業の準備、学年会議、区教委への報告書作りなど多忙を極めていきます。連日、残業です。本来なら、子どもとのかかわりにこそ時間を割くべきで、子どもがどこにつまんでいるのかがわかれば、指導して改善されていきます。ストレスがなくなればいじめは激減するでしょう。子どもは授業がわかれば学ぶことがおもしろい、学校が楽しいと必ず変わります。そういう教育に全力で取り組みます。

## 生活・雇用・子どもだて

教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員

電話(3790)1523